



どれも力作！

十月三十日、米沢小学校の児童
父母ら百三十名が体育館に集まっ
て親子創作教室が開かれました。
この創作教室は、むかしの人達
の生活の智慧を偲び郷土に伝承さ
れている行事や遊びを見直そうと
毎年一回行われており、今年、
一・二年生は紙工作・三年生以上
は「わら馬」作りに挑戦すること
になったものです。
講師の末次二郎さん（栗尾）の
手ほどきを受けながら、縄ないか
らはじめ、まず、手のひらでより
をかけていく難しさ、もどかしさ
を体験、お父さん、お母さんと一
緒に悪戦苦闘しながらも楽しいひ
とときを過ごしました。
この「わら馬」は、正月行事に
まつわる「さいの神」にちなんだ
もので、将来の幸せに祈りをこめ
た立派な「わら馬」の完成に大よ
ろこびでした。

米沢小学校で 「わら馬」づくり

江府町報

第185号

発行者

鳥取県江府町

電話江尾代5-2211

編集 総務課

印刷 (有)富士印刷

江府町の人口

(10月31日現在)

世帯数	1283	世帯
人口	4936	人
(前月比)	6人減	
(男)	2377	
(女)	2559	
出生	3	
(男)	1	
(女)	2	
転入	8	
(男)	4	
(女)	4	
転出	11	
(男)	6	
(女)	5	
死亡	6	
(男)	6	
(女)	0	

九月定例町議会

条例改正、工事請負契約、補正
予算など十四議案を可決

○鳥取県町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び同組合規約の変更

川筋地区簡易水道について、基本料金を減額改定するものです。

○土地改良事業施行

本案は、鳥取県町村職員退職手当組合の組合員である鳥取市及び邑法第一中学校組合の脱退並びに中部市町村共同施設組合の改名等の変更をするものです。

正 ○国民健康保険条例の一部改正

被保険者とする外国人等の範囲の拡大並びに健康保険法の一部改正により退職者医療制度が創設されたことに伴いこれにより療養の給付を受ける被保険者等について、給付を受ける際に要する一部負担金の額を改定するものです。

正 ○簡易水道等施設の設置並びに給水に関する条例の一部改正

一 一八、二五一平方メートル土地所有者 江尾財産区
外七筆
江尾字上小倉日南九九八番

○二級町道江尾大谷線久連橋歩道橋架設工事請負契約の締結

江府町総合整備計画にもとづき、久連橋歩道橋の架設工事を昭和五十八年度に引き続き国の補助事業として実施するもので、指名競争入札により瀧上工業(株)と三千九百万円で請負契約の締結をするものです。

○林道大空足谷線新設工事請負契約の締結

江府町電源立地促進対策交付金事業計画にもとづき、昭和五十九年度において、林道大空足谷線の新設工事を実施するもので、指名競争入札により(有)住田組と四千八百五十万円により請負契約の締結をするものです。

○過疎地域振興計画の変更

過疎地域振興特別措置法により、昭和五十五年度に策定した本町の過疎地域振興計画について、新規事業計画実施のため計画を変更するものです。

町政のうごき

町長の行政報告から

・総務

「事故防止、町から、村から家庭から」をスローガンに、九月二十一日～九月三十日の間、秋の交通安全運動が展開され



交通安全パレード

ました。期間中は、交通安全指導員をはじめ、各事業所、団体等の協力をもとに、街頭指導、シートベルト、ヘルメット着用推進指導、また、交通安全パレード、広報、有線放送による啓発などを実施し交通安全運動意識の高揚に努めました。

県下一斉に九月を明るく選挙推進月間と定め、明るい選挙の実施と、有権者の自覚を促すため、各種啓発につとめました。

事務の能率化を図るため、庁舎内電話のシステム改善工事に着手し、九月二十日通話を開始しました。

現在建設が進められている中国電力の俣野川発電所に調和し、観光レジャーの拠点となる開発のため、温泉源の開発を計画し、八月二十一日から二十三日まで京都大学防災研究所に対し、水質調査を依頼、町内三十九地点について採水調査を実施したところ中国電力俣野川発電所の第二放水路内の採水から温泉成分含有量を発見しました。

今後更に、現地採水調査、地質調査等を行っていく方針です。

町長日誌

9 月

- 1 日(土) 庁内会、郡職員運動会
- 3 日(月) 俣野川ダム操作規定地元説明会、商工会行政座談会
- 4 日(火) 岡山農政局計画課長来庁、泉源開発調査
- 5 日(水) 中国開発幹線自動車道建設促進総決起大会、江尾区陳情、下蚊屋ダム打合せ
- 6 日(木) 県高等学校教育審議会
- 7 日(金) 西部町村議会議員研修会並びに自治功労者表彰式、下蚊屋ダム打合せ会
- 8 日(土) 小江尾部落来庁、助沢部落農用ダム協議会
- 10 日(月) 甘酒茶屋運営委員会、中国電力鳥取支店長来庁
- 11 日(火) 江府中学校運動会、県森林組合ソフトボール大会、下蚊屋ダム打合せ会
- 12 日(水) 西部町村会
- 13 日(木) 広島出張
- 14 日(金)
- 15 日(土) 江尾地区敬老会、武庫部落敬老会
- 16 日(日) 各小学校運動会、米沢、川筋、俣野地区町民運動会
- 17 日(月) 建設課事業入札、商工会役員、新道部落役員来庁、県体スキー連盟大会要請
- 18 日(火) 中国電力副社長外来庁、泉源調査岡山大学教授来庁
- 19 日(水) 俣野川ダム湛水式
- 20 日(木) 在勤
- 21 日(金) 〃
- 22 日(土) 日野郡行政懇談会
- 23 日(日) 江尾地区運動会
- 25 日(火) 町議会
- 26 日(水)
- 27 日(木)
- 28 日(金) 日野振興協議会委員会
- 29 日(土) 在勤
- 30 日(日) 保育園運動会

決算総額は、事業収益、四千四百八万一千三百二十六円、事業費用、四千四百六十六万六千七百九十二円で差引本会計は五十八万五千四百六十六円の損益となります。

これは建設当初でもあり、宣伝費、借入金利息等諸経費が多く単年度において損失となつたものです。

既定の予算額に百六万九千円を追加し、予算総額を二十一万七千円としました。

既定の予算額に、三千九百六十二万九千円を補正し、総予算額を二十一億八千七百四十六万七千円としました。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。

既定の予算額に、前年度医療給付費の実績に伴い、社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金の精算等のための補正で、一般会計への繰出金として補正措置をするものです。



代理 会長

川 川 藤 仲 仲 後 遠 川
端 端 原 嶋 嶋 藤 上
夕 裕 真 勝 房 克
子 人 要 道 利 雄 美 実

わだい

わが町の特産品を全国に

まちとむらの交流促進大会



テープカットを行う 左から嶋村政務次官、山村農林水産大臣、井上会長、井上構造改善局長

十月二十七日、二十八日の二日間、「まちとむらの心のふれあい」をテーマに、全国の特産品を集めたまちとむらの交流促進大会が初めて東京代々木公園で開かれました。大会は、農林水産省と都市と農村の交流促進委員会（江府町井上町長が会長に就任）が、都市に住む人達に農村や農業を理解してもらうため企画したもので、全国から三百市町村の参加により、農林業体験教室、セミナー、地域特産物や工芸品販売など盛大に催されました。

本町は奥大山の観光特産物でもある高原だいこん、ねぎ、わさび、しいたけなどの高冷地野菜を江府町農協の協力を得て出店しました。

開会式では、山村農林水産大臣のあいさつにつづき、井上会長の「今後も交流を積極的に広げたい」の力強い呼びかけは、秋晴れの代々木公園にこだまして、大会セレモニーを一段と盛り上げました。山村新治郎農林水産大臣、嶋村宜伸政務次官、井上喜一構造改善局長、井上健治都市と農村交流促進委員会々長によるテープカットののち、それぞれの自慢の特産品コーナーを激励して回る関係者らの顔には、本大会への成功と、今後の交流への期待が感じられました。

江府町では、現在、この交流促進事業によって、神戸市東灘区魚崎町と実質的な交流を計画し、交渉を進めています。



にぎわう江府町特産品コーナー

町長日誌

10月

13日(土)	12日(金)	11日(木)	9日(火)	8日(月)	6日(土)	5日(金)	4日(木)	3日(水)	2日(火)	1日(月)
在勤	来庁	日南町農協組合長来庁、池の内部落役員	課長来庁、下蚊屋部落役員来庁	長野所長来庁	西部広域行政管理組合定例会、中国電力	北海道出張 (全国自然休養村協議会総会)				



そろそろ やけたかな？

保育園で 「ほかほか、やきいも大会」

秋晴れに恵まれた十一月六日、子供の国保育園でやきいも大会を行いました。
山積みにした落葉は子供たちが集めたもので朝早くからこの落葉の山に火がつけられ、ちようど十時ごろには食べごろになりました。
このさつまいもは、子供たちが保育園の裏の菜園に苗を植え、自分たちで管理し、収穫したもので、次々にほかほか、やきあがった大きなさつまいもをほうばりながら子供たち、どの顔も満足そうでした。

恒例の町慰霊祭が、十一月六日午前十時から土井之内会館で厳肅に行われ、式には、遺族・来賓ら二百二十名が参列して尊い犠牲者のめい福を祈りました。
また式後、歌や舞踊など二時間にわたり遺族の慰安を行いました。

町慰霊祭 遺族ら220名が参加

玉入れ競争



高齢者スポーツ大会で 若返り

スポーツを通じてお年寄りの健康増進を図ろうと始まった「高齢者スポーツ大会」が今年も十月二十四日、町民体育館で開かれました。
大会には三百五十名のお年寄りが参加。
ラケットレースで競技を開始。玉入れなど七種目を各老人クラブ単位に別れて競い、ふだん運動する機会の少ないお年寄りたちですが、この日ばかりはと競技に応援に大いにハッスル、燃える一日を過ごしました。



めい福を祈る参列者



30日 (火)	29日 (月)	28日 (日)	27日 (土)	26日 (金)	25日 (木)	24日 (水)	23日 (火)	22日 (月)	21日 (日)	20日 (土)	19日 (金)	18日 (木)	17日 (水)	16日 (火)	15日 (月)
祭	下蚊屋大根組合収穫	会	東京出張 (都市と農村交流大会)		全国土地改良大会 (米子市)	岡山農政局長来庁 教育委員会 高齢者スポーツ大会		い選挙指導者研修会 (於、江府町)	武庫高谷林道竣工式 日野郡ブロック明る	庁	施設組合研修 体験協会田原常務来	江府町・日南町衛生	岐阜出張(日野町・	農業委員会	県衛生環境部長来庁、西 部地区同和対策協議 会役員会、大山開発 局長・大山山ろく所 長来庁



わかとり国体まで

あと一年

全県民期待の国民体育大会まであと一年となりました。町内においても、小学生の鼓笛隊練習や中学生のブラスバンド練習にも一段と熱が入ってきました。又、婦人の集団演技、わかとり音頭の郡全体での練習が始まり、来年十月、布施運動公園開会式での本番に向けて婦人会の皆さんの熱気は最高潮です。

先日奈良で行なわれたわかとり国体にて、当町からも視察団が派遣され、山岳競技大会の様子を詳細に視察して帰りました。町民運動を始めとして、式典計画や、選手団の接待計画など本番に向けて着々と準備がすすんでいます。来年度も、町内の全家庭へ国体の花の種を配布する予定です。

花づくりや町民運動を通して、五十年に一度といわれるこの国体を、町民一人ひとりの力で盛りあげましょう。

奈良国体 視察 レポート

はじめて 山岳競技会場に 接して



国民体育大会江府町実行委員会
事務局長 森 谷 博 昭

山岳競技会場である奈良県吉野郡天川村は、大峰山の入口に当る標高八百米におよぶ地で、もはや当日も時雨が時たま木枯しと共に横殴りに山合いを渡る山寒の村であります。

何かと厳しい条件にありながらあの堂々たる感激の開始式は、選手の明日からの競技へ燃えさせるものであり、又、村をあげての献身的な接伴等は、素朴な

人情のふれあい、その出合いを強く感じたものです。

会場を沸す華やかなスタンド、沿道の激励声援のある競技会場とは違い、山岳競技、特に踏査競技はその理解が出来兼ね、三人のチームワークで定量の荷を背負い、山を登り谷を越え尾根を走り人里はなれた広範な山道コースを声援もなく、ただひたすらに全力を傾注してゴールに向う。

その姿を想うとき、全国からの選ばれた自然を愛し、山を友とする若者が、日頃の練磨を、そして郷土の榮譽のために十二分の実力を発揮させるために、町民総つての心からの声なき声援をどの様にして送ってやる事が出来るかと強く心に刻み、参加者それらの分担視察勉強をもとに、明年の本町会場の万全を期すべく努力を新にしているものであります。

第39回奈良国体 山岳競技会を視察して



総務企画委員長
川 上 正

去る十月十一日より二泊三日の予定で奈良国体山岳競技の会場並に開始式そしてTⅠ縦走競技の出発の状況等を視察いたしました。視察は、それらの担当部所を重点に行いました。私は担当の総務企画について、所感を述べたいと思います。

天川村の昭和五十九年度当初予算額は、十七億一千七百六十四万円。各種団体、村を挙げての協力体制が施かれていた。

本部役員、競技役員、行動役員、放送係の服装は、県費、競

技補助員、接伴係(前掛けのみ)は町費をもって支給、ブラスバンド、鼓笛隊、保育園児等は学校、保育園に補助金を支給、父兄の負担は皆無とのことで、それらに統一されていた。

市中行進は

午前九時集合受付、各ブロード位置に整列、九時四十五分村内放送と同時に進行開始、各鼓笛隊の演奏に合せ威武動々の行進であった。

戸毎には、国旗を真中に国体旗、県旗、わかとり国体旗、村旗と、五本又は三本の小旗を掲げ国体色を盛り上げていた。

この小旗は三本一組、千円で注文に応じ各戸に配布したとのこと。

また、開始式並に式場施設、TⅠ縦走競技場出発点、決勝点の施設の所感等申し述べたいと思いますが、紙面の関係上又の機会にさせて頂きます。

天川村の開始式を視察して



町民運動委員長
中 尾 雄 三 郎

人口三千人、予算規模当初一七億円とやや本町と似通った山村の村天川村でありました。宿舎「いろは」は吾々視察団を暖く迎えてくれ、旅の疲れをいやすことが出来ました。まち中歓迎用の小旗(大会旗、県旗、村旗の組合せ)、万国旗等の飾りつけ、又集結所、沿道、開始式場の「花いっぱい運動」等なかなかに見事でありました。

次に感じたことを一、二上げてみたいと思います。

まず当日の集結所の放送につ

わかくさ国体
山岳競技をみて町山岳部長
坂口 理 郎

修験道の地大峯山の登山口の標高八〇〇メートルもある天川村洞川で「わかくさ国体」山岳競技を視察し、天川村上北山村あげて

いてですが、九時受付開始同三十分受付終了でした。その間、案内の放送が三回程度あったように思いますが、もう少し遠路の人々を受け入れるにふさわしい放送はないものであろうか、寒い雨の日、暖いおだやかな日、そういう様な日を想定して遠路来町の人々に肌で接するような呼び掛けがあつてよいのではなからうか。合間には静かな音楽を流し気持ちの安らぎを得ることも必要と思う。

又選手、役員、視察員に配られた土産品ですが、天川村は吉野杉を素材としたものでしたが、江府町では何にしたらよいものか、数もたくさんあることでもあり、早急に解決せねばと考えます。

皆さんよろしく願います。

の開始式を見ることが出来た。人口の少ない人里離れた吉野の山奥で大会を盛り上げるには村民の協力と努力があつたと思つた。

特に接待係の天川村婦人会のサービスが大奮闘が見られた。天川村の集会場所は洞川地区入口の村営大駐車場が当てられ市中行進の出発点になつていて誰でも良くわかる位置であり、江府町の場合これが課題とも思われる。

開始式の盛大さとは変つて、翌日早朝より踏査競技が行われたが山岳競技への関心が少ないためか、応援者もなく競技役員と選手と視察者のみであつた。寒さのために「たき火」をしてあつたのは、山岳競技らしさが出ていて良かった。

ゴールまで見学したかったが時間がなく街中を走つて行く選手に拍手を送つた。

競技出発点での応援体制を考えると共にこれから町民の皆さんに山岳競技のPRが一層必要と感じ、理解と協力を願つて行かなければならないと思つた。

来年の国体が、江府町あげて成功することを願ひ、奈良国体の視察を終えた。

奈良国体を
視察して婦人団体連絡協議会長
門 田 久 子

60年わかつた国体山岳競技江府会場の成功のために、江府町婦人団体連絡協議会より5名がわかくさ国体山岳競技会場天川村洞川の視察に参加した。

視察項目は、接遇全般、人員接待メニュー及び数量、協力員服装計画、その他。

接待は、服装は、メニューはとカメラを手に車を降りた。早速あいさつした後、コーヒーにしましょうか、お茶ですかとサービスを受けた。

和紙を染めて作つた「しゃくなげ」の小さい花束も洞川婦人会員の手作りであり、選手はもとより視察の私たちにもプレゼントされ、国体の視察に参加したという心がまを深くした。

道中奈良県に入ると道の両側に国体旗、県旗など大小の旗が見える。道しるべのようにそこには何々会場の横断幕、歓迎の看板がある。マリーゴールドの黄とサルビヤの赤は手入れがゆきとどいていた。

洞川山岳会場街は万かん飾、

玄関には3本の小旗があり、選手団等の宿舎名で国体色一式だった。

開始式の日にもらつた天川村婦人会員手作りの和紙造花「おおやまれば」を胸に開始式を見学。

接待係の婦人80名で接待の準備がされてた。

服装は帽子、エプロンそれに接伴の腕章で統一され、その中には交通安全母の会のタスキ姿が目をついた。

視察中特に感じた事は、選手役員監督の接遇はもとより視察の人に対しても変らぬ接遇が当然必要だと痛感した。

最後にみんなで迎える山岳会場を成功させるために、町民をあげて温かい心くばりが盛り上がるように切に望みたい。

奈良国体
視察を終えて式典音楽主任
木 村 悦 子

奈良国体山岳競技開催地の天川村は、山また山、まさに天に至る村、山岳競技開催にまことにふさわしい村でした。

選手役員を先導し、開始式を盛り上げる唯一の鼓笛隊は、三小

校二百名全児童参加で、その上編成も低学年ボンボン、中学年鍵盤楽器、高学年ラッパ類を加えた鼓笛隊で、演奏技術そのものはともかく、カラフルで非常に和やかさを出して大変好感が持てました。

本町は全く異つたやり方で純鼓隊のパレードですので、編曲や演奏技術を相当に練り上げ、規律のある堂々としたものにする必要を痛感したことでした。

服装は天川村の場合、簡素で山の緑を表現して白い体操服に緑のベレー帽とスカーフに統一されていたのですが、本町では鼓隊そのものの色は少ないことからすれば、服装は本格的なものにして色を演出する必要を感じます。屋外屋内ともに色の演出は大事な要素であると思ひます。

その他、先導開始の時、そして会場に入つてプラスバンドにタッチする時の技術的なものは開始式をスムーズに盛り上げる大きな要素となりますので今後考えなくてはならないと思ひます。

本町での開催に想いを馳せて視察し、感じ、決意した事が多く大変参考になりました。

視察には、二十八名が参加しましたが、代表として六名の方のレポートを紹介いたしました。

国民年金

国民年金の保険料は
忘れずに納めましょう

国民年金の保険料の納め忘れはありませんか。いま一度お確かめください。

ついうっかりして納め忘れたために思いがけない事故にあったとき、障害年金や母子年金が受けられないことにもなりかねません。

また、納め忘れをそのままにしておくと、将来、老齢年金が受けられなかったり、年金額が少なくなったりします。そのときになって、あわてて保険料を納めようと思っても間に合いません。

国民年金の保険料は、毎月忘れないようきちんと納めましょう。

月々納めるのがめんどうだという人には、まとめて納付する保険料の前納制度が、また納めたくても、所得が少なく生活が苦しいなどの理由で納めにくい人には、保険料が免除される制度もあります。

詳しいことは、役場国民年金係へお尋ねください。



最近では交通機関が発達し、兼業農家がほとんどで、天気の良い休みの日に全部してしまおうと無理をして、腰痛で悩んでいる人はいませんか。腰の痛いのは、いろいろな原因でおこります。過労とか、特に思い当たる原因がなく腰痛が起こり、数日経つても良くならないとか、次第にひどくなるような場合には、まず整形外科の医師にみてもらう必要があります。

腰を痛くする原因は、肥満にならないように、食生活に気をつけ適度な運動により、腹筋や背筋を強化することが大切です。それには、ジョギング、体操、水泳、テニス、ゴルフなど、スポーツならなんでも結構です。体を鍛えることが大切です。ただ、その運動を始めるときには、いきなり力を入れて始めないよう

に、必ず準備運動をしてからにして下さい。基本的には、ふだんの生活の中で、横着をしないで、日常の動作の一つ一つを「こまめ」に動くことが大切なのです。

健康保険法の改正により、本年十月一日から高額療養費制度が、次のとおり改正されました。

高額療養費制度の改正

1、医療費の自己負担が一人、一カ月、一つの病院、診療所について五万一千円(町民税非課税世帯は三万円)を超えた場合、超えた額全額が国保から払い戻されます。

2、同一世帯で同一月に医療費の自己負担が三万円(町民税非課税世帯は二万一千円)を超えた額が国保から払い戻されます。

3、同一世帯で一年間に四回以上高額療養費の支給を受けた場合、四回目から、自己負担額が三万円(町民税非課税世帯は二万一千円)を超えた額が国保から払い戻されます。

4、血友病、慢性腎不全など高額な治療を長期間うけなければならぬ病気で、厚生大臣の指定したものである場合は、高額療養費の限度額は一万円となります。一カ月一万円を超えた医療費は国保から払い戻されます。

戻されます。

お元氣ですか

保健婦から

ひとこと

収穫も終り一段落といったところでしょうか。

今年は五年ぶりの豊作とか。みなさんの家庭はいかがでしょう。

体、特に足を使うことが非常に少なく運動不足の状態になっており、脊椎の回りの筋肉、腹筋、腰筋の力も弱くなっている。腰の痛みもおこりやすくなっています。



お し ら せ

あとで、よりいみが、大切
火の始末

秋季全国火災予防運動

11月26日～12月2日

○暖房器具の点検・整備はお早めに

石油ストーブなどを使う前に必ず点検をし、少しでもおかしいところがあったら、販売店等の熟練者に整備してもらいましょう。

○てんぷら火災にご用心

建物火災の出火原因の第一は、てんぷら鍋のかけ忘れによるものです。

コンロから離れるときは必ず火を消しましょう。

(消火器の悪質訪問販売にご注意)

最近、消火器の訪問販売をめぐるトラブルが続出しています。消防職員とまぎらわしい服装をして一般家庭を訪問し、お年寄りや主婦を相手に「消防署から来た」とか「一般家庭にも消火器の設置や点検が義務づけられた」などと言って、半ば強制的に消火器を売りつける悪質な手口で、被害にあった消費者からの苦情が相次いでいます。

各家庭に消火器を備えることは望ましいことですが、次のことに



注意して「あやしい」と感じたら、買う前に最寄りの消防署が役場にお問い合わせ下さい。

消火器が古くなったりして不安なときは、消防設備士のいる販売店か消防署に直接相談して下さい。

昭和59年度源泉所得税
年末調整説明会

次の日程で昭和59年度分の給与所得に対する源泉所得税の年末調整等事務説明会が開かれます。

〔と き〕 昭和59年11月27日(火)

午後1時30分から

〔ところ〕 溝口町公民館

〔対象者〕 溝口町・江府町・日野町に所在する徴収義務者(個人の青申者を除く。)

交 通 事 故

(10月31日現在)

事故発生状況(人身事故)

件 数 4件(8件)

死 者 0名(1名)

負傷者 8名(9名)

() 内は前年同期

吉永美智子(千葉県四街道市から)

清水(莫)吉原

長岡(千里)宮市

加藤(寿幸)俣野から

ご結婚を祝します

ごめい福を祈ります

吉原(松原陽子)43歳 寛宅

大河原(永岡真澄)24歳 徳仁宅

下蚊屋(梅田幸治)88歳 文二宅

久本(三)加藤より子 繁雄長女

連(川上)瑞穂 道夫長女

お誕生おめでとう

人の動き

(9月届)

ありがとう

ごぞいました

九月中寄託分

香典返しとして

吉原(松原)寛殿

(妻陽子様ご逝去)

新道(影山栗馨殿)

(妻節美様ご逝去)

下蚊屋(梅田文二殿)

(父幸治様ご逝去)

内祝として

本五(川上見次殿)

(三男明様退院)

本四(下村耕朗殿)

(ご本人様退院)

栗尾(末次二郎殿)

(ご本人様退院)

本四(米田清殿)

(ご本人様退院)

本五(三上綾子殿)

善意銀行受払報告

1、八月末累計額

二百七十七万三千三百六十四円

2、九月中寄付額

二十五万五千円

内 訳

香典返し 八万円

快気祝 十七万五千円

3、九月末累計額

二百三十三万二千二百六十四円

(ご本人様退院)

新道(田枝美智代様)

(ご本人様退院)

下蚊屋(小椋美智子殿)

(ご本人様退院)

吉原(砂口秋代殿)

(ご本人様退院)

佐川(森谷孝松殿)

(ご本人様退院)

美用(下尾千鶴子殿)

(ご本人様退院)

新入(江正太郎殿)

(妻恭子様退院)

新河(河内督治殿)

(ご本人様退院)

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

江府町社会福祉協議会

人の動き

(10月届)

お誕生おめでとう

本 五 川端奈津子 裕二女
新 二 徳岡 愛加 道明二女
小 原 川上 幸宏 新一二男
ごめい福を祈ります

池ノ内 小田武治 85歳 隆宅
佐 川 下村磯治 80歳 敦子宅
本 五 下場 定68歳 松子宅
本 五 川端孫市 77歳 香苗宅
貝 田 岡田竹男 79歳 京三宅
本 一 松崎啓一 56歳 孝志宅

ご結婚を祝します

三好 洋祐 洲河崎
遠藤みよ子 西伯郡西伯町から
川端 一美 江尾
上道 孝子 福岡県行橋市から
清水 健 佐川
石川 智子 米子市から
丸山 清 広島県三原市
小倉 恵子 御机から
足立 稔 江尾
生田 静香 久連から
中川 耕一 宮市
井関 恵子 大阪府羽曳野市から
西川 雅章 広島県竹原市
加藤由加利 江尾から



人口と世帯

(9月30日現在)

総人口	4,942人
男	2,384人
女	2,558人
世帯数	1,284世帯

田口 俊介 江尾
石田ゆかり 日南町から
喜多 義雄 徳島県三好郡
沖田小百合 江尾から
松田 政治 宮崎県延岡市
白川 久美 柿原から
川原 克志 米子市から
木村旬美恵 小江尾
中祖 律雄 吉原
中祖 恵美子 吉原から
中川 正 宮市
水倉 陽子 大阪府茨木市から
瀧上 総 佐賀県杵島郡
下原あけみ 俣野から
影山 勉 洲河崎
森田 滝子 江尾から

ありがとう

ごさいました

十月中寄託分

香典返しとして

大河原 永岡久雄殿
(妻真澄様ご逝去)
池ノ内 小田 隆殿
(父武治様ご逝去)
佐 川 下村敏彦殿
(祖父磯治様ご逝去)
内祝として

柿原 奥田親雄殿
(ご本人様退院)
貝 田 遠藤 昇殿

豊かな人間関係を 人権週間

12月4日～10日

12月4日から10日までの一週間は「人権週間」です。

今年の人権週間は

- 人権の共存…お互いに相手の立場を考えて、豊かな人間関係をつくろう。
 - 部落差別をなくそう。
 - 婦人の地位を高めよう。
 - 障害者の完全参加と平等を実現しよう。
- の四点が強調事項になっています。この人権週間を機会に今一度人権の尊重について考えてみましょう。

毎日の生活の中で人権問題で困ったこと、法律上の手続の相談などありましたらどんなことでも気軽に相談して下さい。

人権相談所は、法務局の人権擁護課及び米子の同支局で常時開設しています。また、人権擁護委員は自宅でも相談に応じます。本町の人権擁護委員は、次の方です。

安江久夫 (洲河崎)

電話 5-2208

上原裕臣 (江 尾)

電話 5-2098

荒 田 林 隆雄殿 (ご本人様退院)
下蚊屋 大森春子殿 (ご本人様退院)
御 机 高津豊治殿 (ご本人様退院)
柿 原 清水信雄殿 (ご本人様退院)
佐 川 清水 隆殿 (ご本人様退院)
佐 川 清水 隆殿 (ご本人様退院)
尾上原 宮本精子殿 (ご本人様退院)
西 成 千藤登美子殿 (ご本人様退院)
下蚊屋 筒井八重子殿 (ご本人様退院)
下蚊屋 筒井 肇殿 (ご本人様退院)

善意銀行受払報告

1、九月末累計額 二百三十三万二千三百六十四円
2、十月中寄付額 二十一万八千円
内 訳
香典返し 十万円
快気祝 十一万八千円
3、十月末累計額 二百五十五万三千六百十四円

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

(長女美香様退院)

江府町社会福祉協議会